

ふたかみ NEWS プチトマト

流しそうめん



8月3日(土)の休日開所では、はびきの園の夏のビックイベント『流しそうめん』をほまれっこの皆さんと楽しみました！
 流れてくるそうめんにははしゃぎ♪
 あれ？そうめんではないものも流れてきて、皆で大笑いでした！
 午後からは夏の風物詩すいか割りで大盛り上がり！盛り上がった後は皆で美味しくいただきました☆



すいか割り

社会福祉法人ふたかみ福祉会

〒583-0856 大阪府羽曳野市白鳥 3-16-1 木村ビル 4階 TEL 072-959-3221 FAX 072-957-1604

Email: futakami@hi-ho.ne.jp <https://kagayaku-inochi.com/company/>

発行責任者：石本悦二 編集責任者：関口奈緒美



～グループホームでの暮らし～

2000年に、ふたかみ福祉会の第1号グループホームが開所してから、19年がたちます。現在は4か所のグループホームで23名の仲間たちが、一緒に暮らす仲間たちを家族のように思いあい、職員とは楽しかったことから愚痴まで聞いてもらいながら生活をしています。それぞれの誕生日にはケーキでお祝いをし、年1回～2回はグループホーム全体で交流会をして、暮らしの中にも少し楽しみを設けるようにしています。



9がつ 物品販売☆イベント

はびきの園
 18日(水) 葛井寺 10:00～12:00
 25日(水) 道明寺 10:00～12:00
 28日(土) 滝谷不動産 9:00～14:00

ハピパール・はびきの園合同
 15日(日) 葛井寺手作り市 10:00～12:00

作業所で働く障害のある人たちの、よりよい生活づくりのためにバザーを開催いたします。

秋の福祉 BIGバザー開催!

2019年11月30日(土) 10:30～14:00

場所：LICはびきの アトリウム

※天候により、開催・時間を変更する場合があります

バザー物品の提供をお願いします

受付期間

9月2日(月)～11月15日(金) 9時～17時

※土・日・祝日を除きます

*以下の物はお引き取り出来ません。

大型家電、商品のおまけ、付録、記念品、電化製品、本CD、粗品、ビデオデッキ、ぬいぐるみ、人形

主催・お問い合わせ先

ふたかみ福祉会後援会(ふたかみ福祉会法人本部)

TEL: 072-959-3221 FAX: 072-957-1604

■後援会入会及び更新の方々(敬称略)

【2019年度7月】

- ・谷秀樹 以上5口
- ・川瀬真弓 以上2口
- ・辻本祐子 若林茂美 高野和子 大内芳子 藤よし子 山口鋼一 山田裕美 石井勝代 田中健 田中ひろみ 田中美希 以上1口
- 寄付 寺村美知子 様「生活工房Ⅱ建設募金として」
- ボランティア であい 様/畑英作 様/細川直幸 様/松倉和代 様/垣内秀夫 様
- アルミ缶回収(7月分) 660kg

ありがとうございました

◆2019年度ふたかみ福祉会後援会入会、更新のお願い◆

法人では「ハピパール」も2周年を迎え、日中事業所や相談支援、暮らしの場の充実をはかっています。皆様引き続きのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

【個人会費：1口3,000円 団体会費：1口10,000円】 郵便振替口座：00940-5-325894



参加に当たり山本則幸さん、安宅由美さんはじめ音楽実行委員関係者の皆様、ありがとうございました。今後もよろしくお願ひ致します。

発表は1番目で沢山のお客さんが座っており緊張している人もいましたが、いざ本番になると明るい大きな歌声がホールに響きました。みんなで心をひとつにして曲を歌い、お客さんから大きな拍手頂きとても充実した時間となりました。

7月15日(月)に藤井寺市民会館で開催されました「河内地域音楽会うたごえの広場」に参加させて頂きました。昨年は悪天候のため中止となつてしまひ、2年ぶりの参加となりました。練習では小さい声の人や「歌詞忘れた…」と少し自信が無い様子でしたが何度も練習を重ねました。

「心をひとつに」

2019原水爆禁世界大会 8月7日～8月9日



1日目の開会集会には、全国から4000人の方が参加。ものすごい熱気の中、集会が進められました。被爆者代表の方の挨拶や各国の代表の方達の発言は、原爆に反対する思いの強さや、平和への願いが伝わりました。2日目の分科会では、憲法9条を守り、非核平和の日本をという分科会に参加しました。そこでは、憲法9条の大切さと、核抑止論は誤りである事について多くの歴史的な資料や文献から学びました。(核抑止論とは、核兵器の保有はその法外な破壊力のために、かえって戦争を抑止するという考え方。核抑止が



成り立つためには相手が第一撃を思いとどまるような報復力を備えていなければならず、冷戦体制の崩れた現在でも米国、ロシアをはじめとした核保有国の核戦略はこの考えにたっているといつてよい) 2日目午後からは、平和記念公園や爆心地公園、原爆資料館などをまわり、原子爆弾はこの世の地獄を作り出すという、被爆者の方の発言が頭の中で何度も繰り返されました。最終日の、ナガサキデー集会には、初日を上回る5000名の参加が発表されました。長崎決議の採択と採決では、一日でも早い原水爆禁止条約の批准を行うことが満場一致で採択されました。

最後に来年行われる核不拡散条約の再検討会議に向けての「被爆者国際署名」アクションを行い、大会を終えました。被爆者の生の声を聞き、戦争の悲惨さや核兵器の悲惨さを感じる3日間となりました。

第42次 国会請願署名活動報告

きょうされん運動にご賛助いただきありがとうございます。昨年度きょうされんの国会請願署名の活動報告をさせていただきます。

皆様のいろいろなつながりを最大限に生かし、街頭に立つて地域の方に呼びかけをおこなっていたいただいた結果、ふたかみ福祉会全体で署名が1,784筆、募金が84,436円集まりました。署名数は昨年実績(1,780筆)を上回り、募金も2017・2018年度を大きく上回る事ができました。また、ふたかみ福祉会から職員代表を請願行動に送り出し、直

接議員に訴えを行う事が出来た。法人としても大きな成果だったと考えています。実際に国会に提出できた全国の署名は今年も100万筆を超え、記録を更新しました。これだけ多くの方の賛同を得続けている事で、国会の全ての会派の議員の紹介を通じて国会へ提出されています。参議院厚生労働委員会ではこういった取組みが評価を受けています。しかし一方で『介護保険優先原則の廃止』については、与党が難色を示し、不採択となりました。今の国会情勢を考えると大きな前進とはいかないように思います。しかし、今までの積み重ねで少しずつでも成果を得ています。請願内容に審議時間をしっかりと持つてもらえるようになったのも、毎回の積み重ねの成果です。これからも引き続き私たちの状況を当事者や家族と一緒に訴え続けていく事が大切だと考えます。最後にありがとうございました。今回ご協力を頂いた多くの皆様大変ありがとうございました。

ふたかみ福祉会署名担当

アトリエ班

海遊館に行きました。昼食は各自好きなものを買って食べました！海遊館でのシンバイザメはとて大きく皆さん驚いていました。お土産も楽しい1日でした！



木工班

ボーリングも楽しめ、バイキングではお腹いっぱい食べてきました。今回全員での参加ができなかったため冬は木工全員で参加したいです。



リサイクル班

「おひさまらんち」と「馬見丘陵公園」へ！おしゅれなお店でランチをして、ひまわり畑を見ました！



はびきの園 ボーナスのとりくみ

製菓班

じゅうじゅうカルビとしまむらに買い物に行きました。買い物では自分へごほうびで好きなものを買いました。

